

<b>1</b>		
[問 1]	$5 - 2\sqrt{6}$	5
[問 2]	$\frac{1 \pm \sqrt{7}}{2}$	5
[問 3]	$a = 2, b = 3$	5
[問 4]	$\frac{7}{18}$	5
[問 5]		5

<b>2</b>		
[問 1]	(1) $-\frac{7}{4} \leq m \leq -1$	5
	(2) 【途中の式や計算など】	12

△ABCと△ADCの面積比が6:1であるからBD:DC=5:1となる。  
 x軸上の点で、点B、点D、点Cとx座標がそれぞれ等しい点を点B'、点D'、点C'とするとB'D':D'C'=5:1である。  
 B'C'=3よりB'D'= $\frac{5}{2}$ であるから点D'のx座標は $\frac{3}{2}$ よって点Dのx座標は $\frac{3}{2}$   
 y軸上の点で、点B、点D、点Cとy座標がそれぞれ等しい点を点B'、点D'、点C'とするとB'D':D'C'=5:1である。  
 B'C'= $\frac{3}{4}$ よりB'D'= $\frac{5}{8}$ であるから点D'のy座標は $\frac{7}{8}$ よって点Dのy座標は $\frac{7}{8}$   
 すなわち点Dの座標は $(\frac{3}{2}, \frac{7}{8})$   
 直線gの傾きは、  
 xの増加量が $\frac{3}{2} - (-6) = \frac{15}{2}$ 、  
 yの増加量が $\frac{7}{8} - 9 = -\frac{65}{8}$ であるから、  
 $-\frac{65}{8} \div \frac{15}{2} = -\frac{13}{12}$   
 直線gの式は、 $y = -\frac{13}{12}x + b$ と表すことができる。  
 点Aを通るから $9 = -\frac{13}{12} \times (-6) + b$ よって $b = \frac{5}{2}$   
 したがって、直線gの式は、 $y = -\frac{13}{12}x + \frac{5}{2}$

(答え)  $y = -\frac{13}{12}x + \frac{5}{2}$

[問 2]	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">点F ( 2 , 6 )</td> <td style="width: 50%;">点P ( 4 , 4 )</td> </tr> </table>	点F ( 2 , 6 )	点P ( 4 , 4 )	8
点F ( 2 , 6 )	点P ( 4 , 4 )			

<b>3</b>		
[問 1]	(1) 【証明】	10

△AEFと△AECについて、仮定より、  
 $\angle EAF = \angle EAC \dots \textcircled{1}$   
 線分AEと線分FCは垂直であるから、  
 $\angle AEF = \angle AEC = 90^\circ \dots \textcircled{2}$   
 また、共通な辺であるから、  
 $AE = AE \dots \textcircled{3}$   
 $\textcircled{1}, \textcircled{2}, \textcircled{3}$ より、  
 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいから、  
 $\triangle AEF \cong \triangle AEC$   
 したがって、  
 $CE = EF \dots \textcircled{4}$   
 また、点Mは辺BCの中点であるから、  
 $CM = MB \dots \textcircled{5}$   
 $\textcircled{4}, \textcircled{5}$ より、△CFBにおいて、  
 点E、Mはそれぞれ辺CF、CBの中点であるから、  
 $EM \parallel FB$   
 よって、  
 $EM \parallel AB$

[問 1]	(2) $AE : ED = 11 : 3$	7
[問 2]	$S : T = 11 : 52$	8

<b>4</b>		
[問 1]	$K = 9$ , $t = 8$	8
[問 2]	【途中の式や計算など】	10

△EMNの面積をSとする。  
 a秒後の△EP'Q'の面積をS'とすると、 $1 \leq a \leq 5$ であり、  
 $\triangle EP'Q' \sim \triangle EMN$ より  
 $S' = \frac{a^2}{25} S \dots \textcircled{1}$   
 b秒後の△EP'Q'の面積をS''とする。  
 $5 \leq b \leq 9$ であり、四角形EMCNはひし形であるから、  
 $\triangle EP'Q'$ の底辺と高さは、△EMNの底辺と高さの  
 それぞれ $\frac{10-b}{5}$ 倍と $\frac{b}{5}$ 倍である。よって  
 $S'' = \frac{10-b}{5} \times \frac{b}{5} \times S = \frac{b(10-b)}{25} S \dots \textcircled{2}$   
 $\textcircled{1}, \textcircled{2}$ より  
 $a = 1, 2, 3, 4, 5$ のときのS',  
 $b = 5, 6, 7, 8, 9$ のときのS''を求めよ。

a	1	2	3	4	5
S'	$\frac{1}{25}S$	$\frac{4}{25}S$	$\frac{9}{25}S$	$\frac{16}{25}S$	S

b	5	6	7	8	9
S''	S	$\frac{24}{25}S$	$\frac{21}{25}S$	$\frac{16}{25}S$	$\frac{9}{25}S$

ここで、aとbは異なる自然数であることから表から、 $(a, b) = (3, 9), (4, 8)$

(答え)  $(a, b) = (3, 9), (4, 8)$

[問 3]	4.5 秒後	7
-------	--------	---